

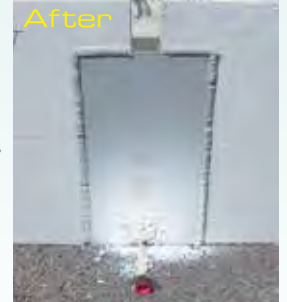
シンエツ パッチシール[®]

壁高欄縦目地(遊間)の耐炎性試験

壁高欄縦目地(遊間)に施工したシンエツ パッチシールが、発炎筒による燃焼に耐えられるかを確認しました。

■ 試験方法

- ① 幅360mm×高さ600mm、厚さ50mm、重量30kgの試験体モルタルブロック2枚を、幅50mmの隙間を空けて横に並べて設置
- ② モルタル表面にウレタン系塗料を塗布
- ③ 長さ500mm×幅300mm×厚さ1.8mmのシンエツ パッチシールを隙間に施工
- ④ 端部をシーラントマスター300(当社製)でシール
- ⑤ 発炎筒を点火し、シートに押し付けて燃焼を開始
- ⑥ 発炎筒が燃焼し終わる(5分強)まで、状態を観察



■ 試験経過および結果



1 発炎筒を点火し、シートに押し付けて燃焼を開始。



2 【着火後 2分経過】
発炎筒に接触している部分から燃焼していますが、2分経過しても延焼していません。



3 【着火後 4分経過】
発炎筒に接触している付近のシートの変形は確認されましたが、4分経過しても延焼していません。



4 【着火後 5分40秒経過】発炎筒燃焼終了
直接火が当たっていた部分は灰化していますが、燃焼拡大はしていません。

非常に優れた耐炎性を確認できました

耐炎性試験終了後の外観



表側



裏側

動画は下記QRコード
またはウェブサイトより、
ご覧いただけます。



<http://www.silicone.jp/>